



## 御室仁和寺の桜と兼好法師の双ヶ岡そして太秦古墳群を巡る（報告）

日時 2025年4月10日（木）  
 集合 10時30分 嵐電北野線「御室仁和寺」駅 改札口  
 行程 嵐電「御室仁和寺」駅…御室仁和寺…オムロン発祥の地…長泉寺（兼好法師旧跡の碑）…双ヶ岡（昼食）…双ヶ岡1号墳…嵐電「御室仁和寺」駅＝「帷子ノ辻」駅…蛇塚古墳…天塚古墳…千石荘公園 …嵐電「天神川」駅（地下鉄「太秦天神川」駅） 解散  
 参加者 28名

今年度第1回目の活動になりました。お天気が心配でしたが、薄曇りの中雨粒がパラリとかかったきりで、時間も予定どおり歩きました。今回のお目当て御室桜は3分から7分咲きでした。ミツバツツジや八重紅枝垂桜・石楠花も美しかったです。菅公腰掛石のある水掛不動では熱心に祈願している人がいましたよ。

双ヶ岡一の丘から仁和寺・京都市街・嵐山や愛宕山、遠く天王山が展望出来ました（寺の前に建設中のホテルのクレーンが邪魔でしたが）。蛇塚古墳は、巨大な石に圧倒されました。住宅地開発にもしっかり前方後円墳の輪郭を残しています。2個の石室を持つ天塚古墳では沢山の副葬品が出たとのこと。

今回は太秦の双ヶ岡古墳群を縦断し、蛇塚古墳をじっくり中まで見て天塚古墳を周回しました。



御室桜の前で



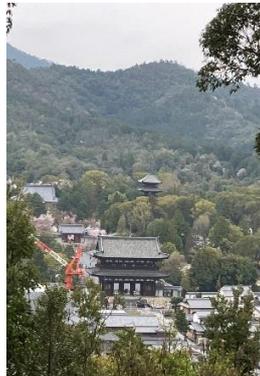
五重塔とミツバツツジ



泣き桜（揚道桜）の蕾



嵐電仁和寺御室駅



双ヶ岡から仁和寺を望む



蛇塚古墳